

事業所名：グループホーム第二わらび苑

作成日：2020年12月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	入居前からアセスメントを行い、入居時の計画に繋げている。今後もセンター方式のD-1・D-2等にADL(座位、立位、歩行、立ち上がり等)とIADLの能力や「できそうなこと」などを追記し、計画や手順書と連動させていく予定である。	更にその時々本人のADL能力を情報シート(D-1・D-2等)と連動させることで、本人が力を発揮できる場面の提供が増す。	本人のADL、IADL能力を職員の気づきや家族等と話し合いながら「できそうなこと」「わかりそうなこと」も含めて介護計画書の中に取り入れ手順書にもその情報を取り入れる	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月